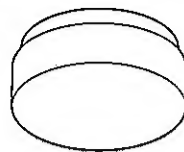


品番 **HW884EL** **HW8989EL**
(本体:黒) (本体:白)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■異常を感じた場合、
速やかに電源を切る



必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■器具を改造したり
部品交換をしない



分解禁止

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■本体の取り外しは
販売店、工事店に
依頼する



必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■ランプ交換、
お手入れの際は、
電源を切る



必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
- 電源を入れても点灯しない場合は、電源を切り5秒たってから再び入れてください。
それでも点灯しない場合はランプが切れていないか、ランプが正しく取り付けられているか確認してください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具の取り付けは、説明書に従い確実に



取り付けに不備があると
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁を取る



木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。

必ず守る

■器具表示の指定方向に取り付ける



指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■接地工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に



接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

アース線接続

■次のような場所には取り付けない



火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

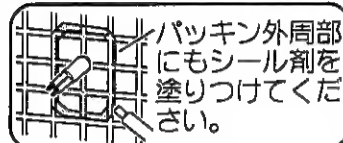
- ・取付面が本体パッキンより小さい場所
- ・補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）
- ・業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所

- この器具は天井面・壁面取付兼用・一般住宅用防湿防雨型です。

■取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。

- 防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

注意

■温度の高くなるものの上に取り付けない



禁止

火災の原因となることがあります。
●ガス機器や排気筒の上に取り付けしないでください。

■器具に表示された周波数で使用する



必ず守る

火災の原因となることがあります。

■調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせると、火災の原因となることがあります。
●調光器の取り外しが必要です。

■付属の梱包材は取り除いて使用する



必ず守る

そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

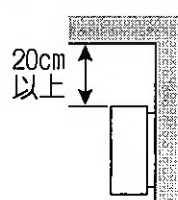
施工前のご確認事項

■配線についてのご注意

- ・壁スイッチを設けることをおすすめします。壁スイッチを設けないと消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

■取付場所についてのご注意

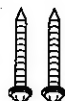
- ・壁面取り付けの場合、天井面より20cm以上離して取り付けください。スペースがないとカバーの取り付けができません。



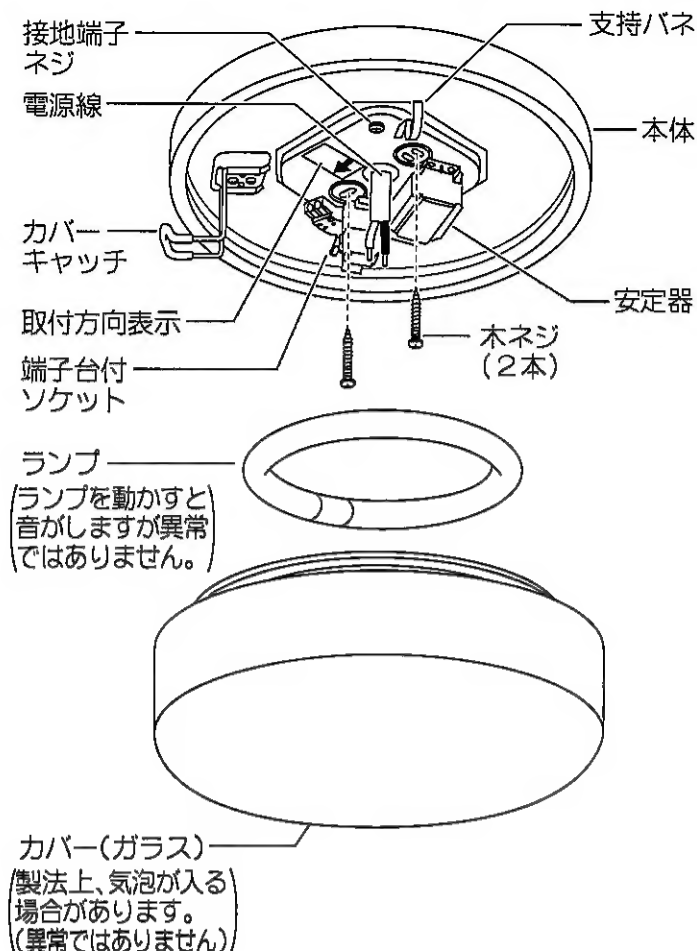
付属部品の確認

■施工する前にまず付属部品をご確認ください

- ・木ネジ(2本)



各部のなまえ

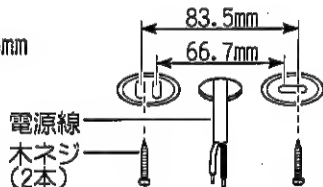


照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける

- ・取付方向表示に従って取り付けてください。
- ・取付ピッチ: 66.7mm、83.5mm

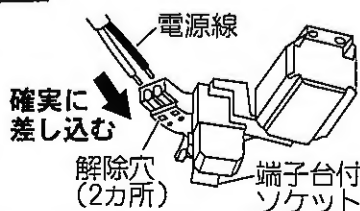


2 端子台に電源線を接続する

- ・電源線接続後、安定器に電源線が触れないようにしてください。絶縁不良の原因となります。
- ・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。
- ・適合電線 VVFφ1.6、φ2.0単線



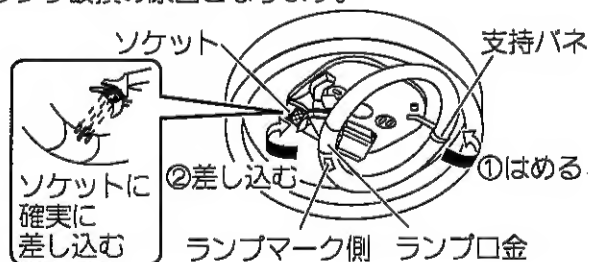
器具の取り替え等で電源線を外す場合は、φ1.6の単線を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。



電源線にポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用の場合、表面の劣化を考慮し、端末部付近の絶縁体露出部を黒テープなどで保護してください。

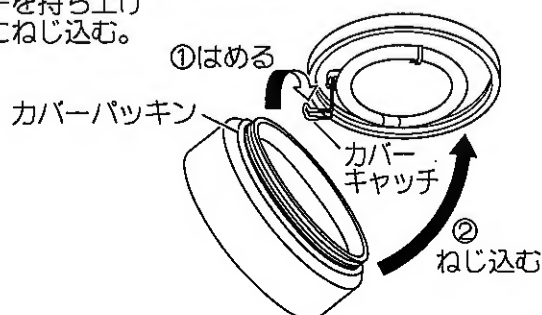
3 ランプを取り付ける

- ①支持バネにランプをはめる。
 - ②ソケットにランプの口金を差し込む。
- ・ランプ口金を無理に回さないでください。ランプ破損の原因となります。



4 カバーを取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。
- ①カバーをカバーキャッチにはめる。
- ②カバーを持ち上げ本体にねじ込む。



ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが黒化して明るさが低下したらランプの寿命です。器具に合ったパナソニック製ランプをお求めください。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

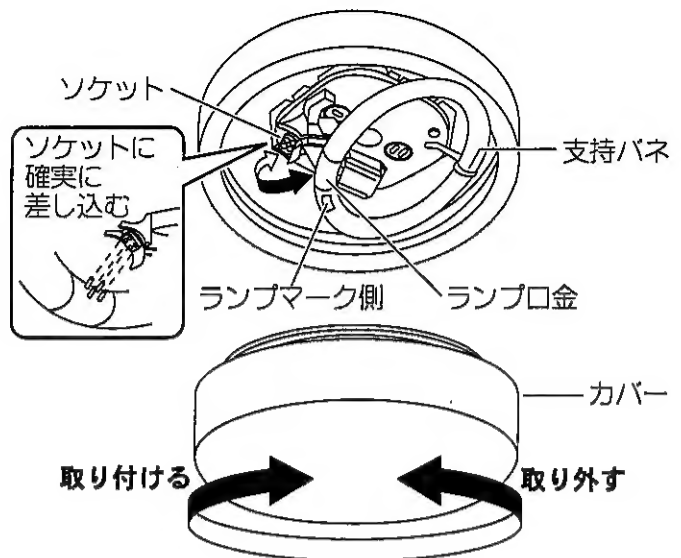


1 カバーを回して取り外す

- ・カバーをカバーキャッチに引っ掛けたままランプ交換をすると、カバー落下の原因になります。

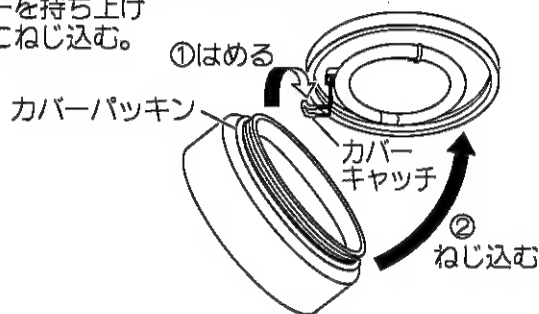
2 ランプを交換する

- ランプ取り外し……ソケット側から外す
- ランプ取り付け……支持バネ側からはめる
- ・ランプの口金を無理に回さないでください。ランプ破損の原因となります。



3 カバーを取り付ける

- ・カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認してください。
- ①カバーをカバーキャッチにはめる。
- ②カバーを持ち上げ本体にねじ込む。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60Hz専用	32W	30形丸形蛍光灯 FCL30

保証とアフターサービス

よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、「修理ご相談センター」へ！
- その他は、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書について

保証期間はご購入日より1年間です。
但し、安定器については3年間です。(ランプなどの消耗品は除きます。)
保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■補修用性能部品の保有期間 6年

この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打切り後最低6年間保有しています。
注)補修用性能部品とは、機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、お買い上げの販売店まで、製品名、品番、お引き渡し日、故障の状況(できるだけ具体的に)、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により技術者を派遣する費用です。

パナソニック電工株式会社
〒571-8686 大阪府門真市門真1048

インテリア照明事業部
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2008